

藤沢 鵜沼海岸
K邸



大きな窓から、気持ちよい風が通る 明るくて爽やかな、自然素材の家

「開放的で、明るい家にしたかったんです。」と、おっしゃるK様のお宅です。白い珪藻土の塗り壁に、無垢材の床を濃茶に塗って、落ち着いた深みのある雰囲気。「たくさんの窓と高い天井、風も光もいっぱい入って、とても気持ちいいですよ。」珪藻土の壁やマイナスイオンが出る壁紙は、お子さんの健康の為にこだわりました。

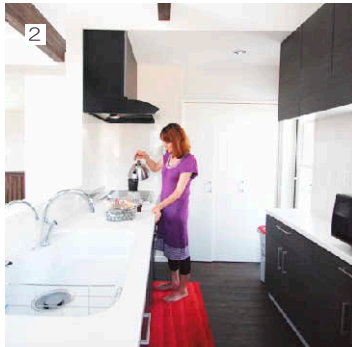
「明るくて、窓がたくさんあって、開放感があって…しかも、すっきり収納。実際に住んでみて、さらに良さがわかった感じです。もう、とにかく気に入ってるんです・・・笑」



撮影日和



大好きな街という鵜沼海岸駅の商店街から、海へ向かって少し歩いた静かな住宅街。落ち着いた町並みの中に、白と濃茶のK様邸があります。家族の居室はそれぞれの個性で違う色の内装になっていますが、全体に調和が取れたステキなお宅です。「担当者は、いろいろな提案もしてくれたし、話をよく聞いてくれたのが良かったですね。大工さんも、とても丁寧な仕事ぶりでした。」と教えてくださいました。ありがとうございます。



↑パントリーは収納力たっぷり

1 無垢材の床が素足に気持ちよい、2Fの広いリビングが、みんなの集まる場所。各部屋にある、たっぷり収納がポイント。天井も高く、ゆったりとした空間です。

2 奥様のお気に入り、広いキッチン。奥にはパントリーがあり、キッチン周りの物が、すっきりと収まります。

3 広いリビングを有効利用。半透明のハンギングパーティションで部屋の明るさそのままに、仕切れます。

